

# 家畜衛生だより

令和8年7月発行  
中央家畜保健衛生所  
村山地域家畜畜産物衛生指導協会  
TEL:023-686-4410 FAX:023-686-5715

## 家畜の暑熱対策について(牛編)

乳牛 25℃以上

肉牛 30℃以上



繁殖成績  
生産性低下  
の原因に

気象庁によると、7月・8月は平年並み又は高め、9月は平年並みの見込みと予想。以下の事に気を付け暑さから牛を守りましょう。

### ～畜舎環境～

#### ♣ 遮光、断熱

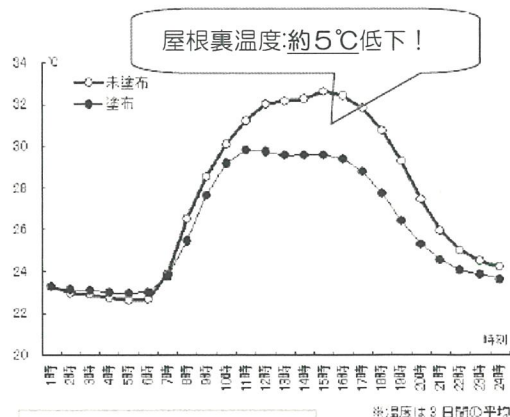
- ・つる性植物によるグリーンカーテン、寒冷紗、ひさし等の利用
- ・屋根、壁、飼料タンク等への断熱塗料やドロマイト石灰等の塗布
- ・牛舎周囲への消毒を兼ねた消石灰散布

#### グリーンカーテンの例 (庄内家畜保健衛生所)



#### 畜舎屋根へのドロマイト石灰塗布による屋根裏温度の推移

(県農業総合研究センター養豚研究所 研究報告より)



実施例 (宮崎県)

(裏面へ→)

## ♣ 換気、送風

- ・窓の開放、換気扇や扇風機を掃除し設置
- ・畜舎内を片付け、風通しをよくする
- ・畜舎周辺の除草

扇風機等を併用し、湿度が高くなりすぎないようにする！！

## ♣ 冷却

- ・屋根や周囲地面への散水
- ・畜舎内での細霧発生装置の利用、牛体への散水

## ～飼養管理～

### ◆ 密飼いを避ける

### ◆ 毛刈りや牛体洗浄も即効性あり

### ◆ 飼料給与等の工夫

- －冷たい水が十分に飲めるように！ウォーターカップの点検、清掃
- －涼しい時間帯に飼料給与し、給与回数を増やす
- －消化率の高い飼料の給与、状況に応じてビタミン、ミネラルの給与
- －飼料の品質劣化に注意し、飼槽をきれいにする（残飼の除去）

### 熱中症の症状

- ・残飼の増加
- ・呼吸速迫
- ・体温上昇
- ・大量のよだれ
- ・目の充血

### すぐに対応を!!

- ・四肢から胸へ徐々に水をかける
- ・冷水を飲ませる
- ・送風して体を冷やす
- ・獣医師の診察を受ける



こんな牛には要注意!!

- ・高泌乳・分娩前後・肥満
- ・乳房炎、肺炎、腸炎等
- 基礎疾患がある

暑熱の影響は秋以降の生産性低下にもつながります。  
早めに対策を行い、家畜の熱中症を防ぎましょう！！